

## 基本情報

所属	経済学部 経済学科	氏名	清水 憲一 Shimizu Norikazu
職名	特任教授	E-mail	shimizu@econ.kiu.ac.jp
		研究室ウェブサイト	

### ■ 学歴・取得学位

1974 (昭和 49) 年	立命館大学大学院経済学研究科・経済学修士
1977 (昭和 52) 年	立命館大学大学院経済学研究科博士課程単位取得満期退学

### ■ 主な職歴

1998 (平成 10) 年 4 月	経済学部長 (2002 年 12 月まで)
2007 (平成 19) 年 9 月	学長 (2008 年 8 月まで)

## 教育活動

### ■ 主な担当授業科目

○ 学部：経済史入門、近代日本経済史、日本史 (教職)、コンソーシウム 関門学
○ 大学院：

### ■ 教育上の特記事項

○ 教科書・教材：
○ 教育活動：
○ 免許・資格：

## 研究活動

### ■ 研究分野

研究分野	近代日本経済史、地域経済史、産業考古学
主な研究テーマ	官営八幡製鐵所の創立期、産業発展と地域社会、産業遺産の評価・保存・活用
キーワード	八幡製鐵所、製鐵所文書、近代化遺産、産業遺産

### ■ 主な著書・論文等

著書
○ 編著『北九州の近代化遺産』弦書房、2006 年
○ 編著『北九州・筑豊の近代化遺産』弦書房、2009 年
論文
○ 官営八幡製鐵所創立期の再検討 (2004~07 年科研費、2008 年)

- 官営八幡製鐵所の創立、九州国際大学経営経済論集 17-1、2010
- The Establishment of the State-Owned YAWATA Steel Works、同上、16-2、3、2010
- 旧松本家・安川家住宅について、同上、17-2、2011
- The Former Matsumoto and Yasukawa Residences、教養研究 16-3、2010
- 産業へリテージの保存・活用(1)新たな「国際基準」、産業考古学 141、2001
- 「軍事上並ニ経済上」:創立期官営製鐵所の性格について、経済研究(静岡大学)16-4、2012
- 「鋼の時代」の製鐵所、歴史と地理 652、2012
- 後発国の工業化(『産業遺産研究の現在 TICCIH Taiwan 2012 日本論文集』産業考古学会・TICCIH 日本委員会、2014.3)
- 官営八幡製鐵所遠賀川水道・中間ポンプ室の歴史的意義(『官営八幡製鐵所遠賀川水源地-遠賀川水源地ポンプ室第1・2次調査(中間市重要産業遺跡関係調査報告書第1集』中間市、2014.2)
- 作兵衛画論のこれまでとこれから(『田川市石炭・歴史博物館館報』(田川市石炭・歴史博物館30周年記念)、2014.3)

学会発表

- 問題提起:官営八幡製鐵所創立の諸段階とその特質、社会経済史学会大会シンポジウム(関西大学)、2006年
- 北九州の近代化遺産、産業考古学会大会シンポジウム(九州国際大学)、2007年
- 官営八幡製鐵所設立時の技術的・経済的諸問題、日本鉄鋼協会大会(熊本大学)、2008
- 官営八幡製鐵所創立期の歴史的意義について、政治経済学・経済史学会(大東文化大学)2008年
- 産業遺産の保存・活用の課題、産業考古学会(日本大学)、2010年
- 産業遺産の保存・活用について-ガイドライン策定の準備報告(1)新たな国際基準、産業考古学会(都立産業技術高専)、2011年
- 産業遺産の保存・活用について(2)国内におけるこれまでの議論、産業考古学会(熊本学園大)、2011年
- The Industrialization as a Latecomer、TICCIH Congress in Taipei、2012年
- 官営八幡製鐵所遠賀川水道・ポンプ室の設計者について(産業考古学会総会、2013.5)
- パネル・ディスカッション「立山カルデラ砂防施設の意義と歴史的価値」(産業考古学会富山大会、2013.10、『県民シンポジウム記録集』(産業考古学会、2014.11)
- パネル「産業遺産の評価・保存・活用について」産業考古学会総会大会(千葉県現代産業科学館)2014.5
- シンポジウム「産業遺産とその景観」産業考古学会全国大会(岡山市就実大学)2014.11

その他

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

( )年 月	特になし
--------	------

■ 主な所属学会

歴史学研究会、日本史研究会、社会経済史学会（評議員）、政治経済学・経済史学会、経営史学会、産業考古学会（理事）、九州産業考古学会（副会長）
---

■ 受賞等

( )年 月	特になし
--------	------

■ 研究助成金による研究

<ul style="list-style-type: none"><li>○ 官営八幡製鐵所創立の技術史的研究、2004年度福武学術文化振興財団</li><li>○ 官営八幡製鐵所創立期の再検討（2004～07年科研費、研究代表者）</li><li>○ 地域文化遺産の保存・活用と「新たな観光」の仕組みづくりに関する調査研究、2010年度北九州市学術・研究振興事業調査研究助成</li></ul>
---

社会における活動等

<ul style="list-style-type: none"><li>○ 「九州・山口の近代化産業遺産群」世界遺産登録推進協議会・国内比較調査委員（2010年度製鉄、2011年度造船）</li><li>○ 福岡県近代化産業遺産研究会（福岡県知事）委員（2008年～現在）</li><li>○ 日本高等教育評価機構評価委員（2007～2009年）</li><li>○ 産業遺産を活用した広域連携及び多様な主体の連携による地域活性化方策に関する調査（九州地方整備局・九州経済産業局）委員長（2009年度）</li><li>○ 山本作兵衛コレクション（MOW）保存・活用検討委員会（田川市）委員、活用部会長（2011～2年）</li><li>○ 文化庁世界文化遺産特別委員会委員（2012年～現在に至る）</li><li>○ 「九州・山口の近代化遺産群」世界文化遺産登録推薦書作成委員（2012・3年）</li><li>○ 『新修・北九州市史』編集委員・「産業経済編」担当（2012年～現在に至る）</li><li>○ 門司港駅保存・復元検討委員会委員（九州旅客鉄道、2013年～現在に至る）</li><li>○ 田川市石炭・歴史博物館副館長（2014年～現在に至る）・兼付属研究所長（2013年～現在に至る）</li><li>○ 史跡足尾銅山跡史跡等保存管理計画策定委員会委員（2015年～現在に至る）</li></ul>
--

大学運営活動等

<ul style="list-style-type: none"><li>○ 九州国際大学生生活共同組合理事長（2009～現在）</li></ul>
---